

- 問1 アフリカ大陸の赤道付近に位置する地域の中には、ケニアのナイロビのように、低緯度でありながら一年を通じて過ごしやすい冷涼な気候となっている都市があります。このように、緯度が低いにもかかわらず気温が低くなる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
1. 広大な砂漠が広がっており、砂が熱を吸収せずに反射してしまうため。
2. 標高の高い地形が広がっており、高度が上がるにつれて気温が低下するため。
3. 年間を通じて強い季節風が吹き、雨を伴う冷たい空気が送られるため。
4. 寒流の影響を強く受ける沿岸部に位置し、冷たい海風が吹き込むため。
- 問2 アフリカ大陸の地中海沿岸、ギニア湾沿い、東アフリカの赤道付近、南アフリカの4地点のうち、東アフリカの赤道付近で見られる、雨季と乾季がはっきりと分かれる気候帯の自然環境と、その特徴を生かした産業について述べたものとして最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2021年 広島県公立入試 類似)
1. 一年を通じて降水量が極端に少ない砂漠気候であり、オアシスでの農業や鉱産資源の採掘が中心である。
2. 雨季と乾季の影響でサバナ（草原）が広がり、多くの野生動物が生息しており、サファリなどの観光資源として活用されている。
3. 冬に一定の降雨がある地中海性気候であり、オリーブやぶどうなどの果樹栽培が盛んである。
4. 一年中雨が多く、密林が広がる熱帯雨林気候であり、木材の輸出が盛んである。
- 問3 アフリカ大陸のある断面において、海岸沿いの低地にある地点aと、そこから内陸に進んだ標高1500メートル以上の高い場所にある地点bの気候を比較したとします。地点bの年間を通じた気温が地点aよりも常に低い数値を示す要因を、地形の性質に触れて説明したものととして正しいものはどれですか。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
1. 内陸部は海から遠いため、暖流による気温上昇の効果が及ばないため。
2. 標高が高い場所では雲が発生しやすく、太陽光が遮られる時間が長いため。
3. 高い山々に囲まれた盆地状の地形で、冷たい空気が底に溜まりやすいため。
4. 地形の標高が高くなるほど、地上付近の気温が低下する性質があるため。
- 問4 アフリカの国々の中には、ザンビアの銅やガーナの力カオのように、特定の農産物や鉱産資源の輸出に国家経済の大部分を依存している国が多く見られます。このような経済構造を何といいますか。 (2023年 北海道公立入試 類似)
1. 知識集約型産業
2. 循環型経済
3. モノカルチャー経済
4. 輸入代替工業化
- 問5 地球上の埋蔵量が非常に少なかったり、技術的・経済的な理由で取り出すのが難しかったりする一方で、スマートフォンや電気自動車といったハイテク製品の製造に欠かせない金属の総称として正しいものを選択してください。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)
1. レアメタル
2. 非鉄金属
3. ベースメタル
4. 貴金属
- 問6 アフリカ大陸の国境線には、山脈や河川などの自然の地形ではなく、経線や緯線に沿って引かれた直線的なものが多く見られます。このような幾何学的な国境線が引かれた主な歴史的背景は何ですか。 (2017年 岐阜県公立入試 類似)
1. 国連の主導により、将来の資源開発を公平に行うために策定されたから
2. かつてヨーロッパ諸国が植民地支配の際に、自国の都合で境界を定めたから
3. 砂漠地帯が多く、目印となる地形が全く存在しなかったから
4. アフリカ諸国が独立する際、民族の居住地域を厳密に分けるために合意したから
- 問7 南アフリカ共和国では、かつて「アパルトヘイト」と呼ばれる人種隔離政策が行われていました。この政策の内容や歴史的背景を説明したものととして、最も適切なものはどれですか。 (2016年 愛知県公立入試 類似)
1. 国内の貧富の差を解消するために、金鉱などの主要産業をすべて国有化した政策
2. 先住民族の伝統的な文化や土地を保護するために、外国人の入国を制限した政策
3. 白人が非白人を政治的・経済的に支配し、居住区や公共施設の利用を厳しく制限した政策
4. 人種に関わらずすべての国民に等しく参政権を与え、経済成長を促進した政策
- 問8 アフリカ大陸の北部や中央部の国境線には、山脈や河川などの自然の地形に基づかない、規定で引いたような直線的な境界線が多く見られます。このような国境線が形成された背景として最も適切な説明はどれですか。 (2023年 三重県公立入試 類似)
1. アフリカの諸国が独立する際、民族の居住地域を尊重して話し合いで決めたため
2. 広大な砂漠地帯での移動を容易にするため、国際連合が直線的に再編したため
3. かつて植民地支配を行っていたヨーロッパ諸国が、緯線や経線を利用して引いたため
4. 貿易を効率化するために、主要な港と資源産出地を最短距離で結んだため
- 問9 アフリカ大陸の気候帯の分布には、大陸の中央付近を通るある緯線を中心として、南北にほぼ対称に広がるという特徴があります。この緯線の名称と、その周辺に広がる気候帯の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
1. 南回帰線 — 常に乾燥している乾燥帯
2. 北回帰線 — 四季の変化がはっきりした温帯
3. 赤道 — 一年中気温が高く雨が多い熱帯
4. 本初子午線 — 一年中寒さが厳しい寒帯
- 問10 世界の諸地域に関する統計において、世界の総人口に占める割合が約15.0%である一方、二酸化炭素の排出割合が世界の約3.8%にとどまっている地域があります。オーストラリア大陸とその周辺の島々によって構成されるこの州の名称として正しいものを選択してください。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
1. オセアニア州
2. 北アメリカ州
3. 南アメリカ州
4. アフリカ州
- 問11 アフリカ州の自然環境や社会的な特徴について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2017年 京都府公立入試 類似)
1. アフリカ州は全域が熱帯雨林に覆われており、宗教的な違いよりも伝統的な部族社会の文化が全土で均一に保たれている。
2. 大陸北部には世界最大のサハラ砂漠が広がり、乾燥した気候に適応した生活とともに、イスラム教を信仰する人々が多く見られる。
3. アフリカ大陸の多くの国々は、第一次世界大戦直後の講和会議によって植民地支配から一斉に独立を果たした。
4. 大陸には世界で最も人口が多い国があり、アジア・太平洋地域の経済協力枠組みであるAPECの主要な加盟国となっている。
- 問12 アフリカ州の食料問題について、「人口」と「穀物生産量」の関係から説明した文として正しいものはどれですか。 (2017年 福岡県公立入試 類似)
1. 穀物生産量は世界で最も多いが、人口増加のスピードがそれを上回っている。
2. 人口に対する穀物生産量が少なく、一人あたりの生産量が低い水準にある。
3. 人口が世界で最も多いため、生産量が追いつかず食料不足となっている。
4. 州の面積が狭いために人口密度が高くなり、農地の確保が困難となっている。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 標高の高い地形が広がっており、高度が上がるにつれて気温が低下するため。	一般に、標高が約100メートル上がるごとに気温は約0.6度下がるとされています。アフリカ東部などは標高1000メートルから2000メートルを超える高原地帯となっているため、赤道直下であっても標高の影響で気温が低く抑えられ、高地気候と呼ばれる涼涼な気候になります。緯度が低くても地形の条件によって気温が変化する典型的な事例です。
問2	答え 2 雨季と乾季の影響でサバナ（草原）が広がり、多くの野生動物が生息しており、サファリなどの観光資源として活用されている。	アフリカ東部の赤道付近では、熱帯の中でも雨季と乾季が明瞭に分かれるサバナ気候が広がっています。この気候下では樹木がまばらな草原（サバナ）が形成され、シマウマやライオンなどの多様な野生動物の生態系が維持されています。この豊かな自然環境は、野生動物を車で観察する「サファリ」などの観光業を支える重要な資源となっており、アフリカ諸国の貴重な外貨獲得手段となっています。
問3	答え 4 地形の標高が高くなるほど、地上付近の気温が低下する性質があるため。	地形断面図において、標高の低い地点a（海沿い）と標高の高い地点b（内陸高地）を比較した場合、気温に最も大きな影響を与えるのは「高度による気温減率」です。緯度がほぼ同じであれば、標高が約1500メートル高い地点bは、地点aよりも計算上は約9度ほど気温が低くなります。このため、年間を通じて気温のグラフは地点bの方が低い位置で推移することになります。
問4	答え 3 モノカルチャー経済	特定の少数の産品を輸出することに頼る経済体制をモノカルチャー経済と呼びます。アフリカ州の国々の多くは、かつての植民地支配の影響などから、特定の資源や農作物の生産・輸出に特化した構造が残っています。この体制は、特定の品目の需要や価格が変動するだけで国全体の財政が大きく左右されるという不安定さを抱えています。
問5	答え 1 レアメタル	これらの金属は「希少金属」とも呼ばれ、現代の高度な工業製品を支える重要な資源です。産出地が特定の国や地域に偏っていることが多く、国際情勢の影響を受けやすいという課題があるため、使用済みの製品から資源を回収するリサイクルも重視されています。
問6	答え 2 かつてヨーロッパ諸国が植民地支配の際に、自国の都合で境界を定めたから	19世紀後半、ヨーロッパ諸国はベルリン会議などを通じてアフリカの分割を進めました。その際、現地の民族分布や地形を無視し、地図上の経線や緯線を基準に人為的な境界線を引いたことが原因です。この直線的な国境線は、独立後のアフリカ諸国において、同じ民族が分断されたり異なる民族が共存したりする要因となり、紛争の背景の一つにもなっています。
問7	答え 3 白人が非白人を政治的・経済的に支配し、居住区や公共施設の利用を厳しく制限した政策	南アフリカ共和国では、少数派の白人が多数派の黒人などの非白人を差別・抑圧するアパルトヘイト（人種隔離政策）が1990年代初頭まで続けられていました。この政策により、住む場所や職業の選択、結婚、公共施設の利用などが人種によって厳しく制限されていましたが、国際的な批判や国内の反対運動が高まり、マンデラ氏らの努力によって廃止されました。
問8	答え 3 かつて植民地支配を行っていたヨーロッパ諸国が、緯線や経線を利用して引いたため	19世紀から20世紀にかけて、ヨーロッパ諸国がアフリカを植民地として分割する際、現地の民族分布や地形を無視して、地図上の緯線や経線を基準に人為的な境界線を引きました。この歴史的背景により、独立後も多くの国で直線的な国境線が残ることとなりました。これは、異なる民族が同じ国に共存したり、同一の民族が分断されたりする原因となり、後の地域紛争の一因にもなっています。
問9	答え 3 赤道 ― 一年中気温が高く雨が多い熱帯	アフリカ大陸の中央部には赤道が通っており、この低緯度地域では太陽の光を強く受けるため一年を通じて気温が高く、上昇気流によって雨が多く降る熱帯の気候が見られます。この赤道付近から南北に離れるにつれて、乾燥帯、温帯へと気候が変化していくのがアフリカ大陸の大きな特徴です。
問10	答え 1 オセアニア州	世界の総人口に対して15.0%という人口を抱えながら、二酸化炭素の排出量が3.8%と比較的に低い数値を示しているのは、提供された統計資料に基づくオセアニア州の特徴です。この州はオーストラリア大陸を中心とした多くの島々から成り立っており、広大な土地や海域を持ちつつも、工業化の進展度合いや人口分布のバランスによってこのような統計的特徴が現れます。
問11	答え 2 大陸北部には世界最大のサハラ砂漠が広がり、乾燥した気候に適応した生活とともに、イスラム教を信仰する人々が多く見られる。	アフリカ大陸北部に広がる世界最大のサハラ砂漠周辺では、厳しい乾燥気候に対応した生活様式が営まれています。また、歴史的にアラブ文化の影響を強く受けてきたため、イスラム教が広く普及しているのが大きな特徴です。なお、アフリカの多くの国が独立したのは1960年の「アフリカの年」を中心とした時期であり、APEC（アジア太平洋経済協力会議）は環太平洋地域の枠組みであるためアフリカ諸国は加盟していません。
問12	答え 2 人口に対する穀物生産量が少なく、一人あたりの生産量が低い水準にある。	アフリカ州は他の州と比較して、人口1ユニットあたりの穀物生産量が極めて低いことが統計から読み取れます。食料問題の深刻さは単なる生産量の少なさだけではなく、養うべき人口に対してどれだけの食料を確保できているかという「一人あたりの生産量」の視点が重要です。人口が世界一多いのはアジア州であり、アフリカは面積も広大ですが、生産性が人口増加に追いついていない点が課題となっています。